

# 「活力ある健康保養のまち」

## 実現をめざして

2月28日から3月25日まで開催された3月定例市議会  
で、松林市長が平成20年度施政方針を表明し、予算編成に  
あたっての基本理念や主要な施策について述べました。そ  
の概要についてお知らせします。

平成17年3月に旧1市3町が合併  
をし、新長門市として歩み始めてか  
ら4年目を迎えることとなりました。  
私は、これまで市民誰もが「合併  
して良かった」と思えるような市政  
の実現のため、各地域間における市  
民の不安や戸惑いなどの解消に努め  
るとともに、「改革と再生」を基本理  
念に行財政改革を積極的に行うなど、  
新しい長門市の基礎・基盤づくり  
に努めてきたところであります。

ご案内のとおり、本市も他の地方

自治体と同様、厳しい環境に置かれ  
ておりますが、多くの市民の皆様の  
御理解と御協力のもと、まちづくり  
への確かな基盤づくり、並びに今後  
の歩むべき方向性を見出すことが出  
来たものと確信するものであり、市  
民の皆様方に改めて御礼を申し上げ  
る次第であります。

さて、わが国の経済は、民間企業  
の設備投資の増加や個人消費の拡大  
が言われる一方で、地方にあつては、

少子高齢化や過疎化、あるいは地方  
債残高の累増や三位一体改革による  
地方交付税や補助金の減額など、一  
段と厳しい状況が続いているところ  
であります。

このような状況の中、国において  
は地方財政健全化のための判断指標  
として「実質赤字比率」をはじめと  
する4つの指標を新たに導入するな  
ど、新しい財政再建制度を整備する  
こととしたところであります。

これを受けて、本市におきまして  
も、平成18年度に策定いたしました  
「長門市中期財政見通し」について、  
平成19年度においても改訂版を昨年

10月に作成したところであり、平成  
20年度には縮小するものの、その後  
は増加する傾向にある財政規模につ  
いて、「身の丈にあった財政規模」に  
する必要があるとして、引き続き財  
政の健全化に取り組むこととしたと  
ころであります。

私は、こうした厳しい行財政環境  
のもとではありますが、昨年3月に  
策定した第1次長門市総合計画にお  
ける本市の将来像であります「活力  
ある健康保養のまち」の実現を目指  
して、全力で取り組んでまいりたい  
と考えております。



# 重点施策

## 6次産業づくりの推進

1次・2次・3次の産業連携により、新たな商品開発やブランド化などの商標登録を引き続き行います。

また、ツーリズム事業の推進を図るなど、それぞれの産業がともに景気浮揚を実感できるように、6次産業推進室を拠点として、より具体的な取り組みを展開していきます。

## 将来を見据えた財政基盤の確立

後年度の財政運営を考慮し、健全化に向けた財政規模とするために、「予算編成手法の見直し」と「市債の発行管理」を重点的にまいります。

こうした財政健全化の対策は、予算の削減のみを目的とするものではなく、収支の均衡を図りつつ、計画的に、かつ最大限の住民サービスを提供することこそが、真の目的と考えます。

## 自然と人が安らぐ安全なまちづくり

### 循環型社会の形成

#### ・環境保全

下関市をはじめとする県内4市との連携事業として、緊急時の一般廃棄物の処理に係る相互支援協定に沿った支援の仕組みづくりについて調査、研究するほか、北長門海岸の自然環境の保全を図るための啓発活動を下関市と共

### 生活排水処理対策

下水道事業など集合処理の計画区域以外の地域における取り組みとして、引き続き合併浄化槽の設置を促進していきます。

### 一体的な景観の形成

「長門市海岸清掃の日」や「クリーンウォークinながと」などの一斉清掃を引き続き実施します。遊休農地の実態把握や棚田ボランティアの方々の連携も図りながら、引き続き自然景観の保全のための維持管理や意識啓発等を行ってまいります。

### 住環境の整備

#### ・公営住宅

「住宅マスタープラン」に沿って、順次住宅の整備を進めていきます。また、UIーターナーの受け入れ体制を強化するため、空き家活用事業の充実に努めます。

#### ・都市公園の整備

長門市総合公園については、市民の憩いの場として、より多くの皆さんに快適にご利用いただくため、公園施設の適正な維持管理に努めます。

#### ・上水道

本年4月から料金改定を行い、統一料金を反映させることとしています。経営の合理化を年次的に推し進め、安全で、安価な水を、安定的に供給するという公営企業たる水道事業の使命を、確実に実行していきます。

#### ・下水道事業

汚泥の有効活用や減容化、また施設

の更新などに積極的に取り組みます。下水道料金の統一については、平成20年度中に素案を示し、関係機関や市民の皆様方の御理解を得ながら、進めていきます。

### 防災・防犯体制の強化

土砂災害防止法や水防法による基礎調査、浸水想定区域の調査を進めるほか、災害危険箇所や洪水高潮に関する災害マップを作成していきます。一般市民による応急手当やAEDによる救命講習を行うとともに、AEDの設置について、引き続き啓発・普及促進を図ります。

### 都市機能の強化

#### ・土地利用計画の推進

長門地区・日置地区で年次計画的に地籍調査を行います。

#### ・情報通信網の整備・充実

ケーブルテレビ事業については、美しい映像と共に、産業面や生活面での利便性の向上を含め、身近な地域情報の提供に努めます。

### 総合交通対策の推進

#### ・道路網の整備

「長門市・下関市間の高規格道路」の早期実現に向けて、より積極的な要望活動を、引き続き展開していきます。

#### ・生活バス路線

「バス路線検討委員会」での検討結果を受けて、効率的なバス路線の体系化や不採算路線の見直しにより、数便を減便する方向で調整を図り、高額となっている補助金額の削減に努めていきます。

## 6次産業が栄えるまち

### 6次産業の推進

#### ・農業

経営規模の拡大や体質強化による低コスト化などに取り組み、農業所得の向上や農村地域の振興を支援します。

#### ・畜産

「ながと和牛」のブランド化に向けた肉用牛の産地化に取り組み、畜産施設の衛生管理に配慮しながら、飼育規模の拡大を促進します。

#### ・農業生産基盤の整備

危険ため池の改修事業、ほ場整備、農道、水路など、計画的な整備を行い、農地の保全と経営の安定を図ります。

#### ・林業

造林事業、治山事業、林道開設事業などに引き続き取り組みます。また、下関市と連携し、有害獣被害対策に取り組めます。

#### ・水産業

「高度衛生管理型対応型仙崎新市場」



の建設を引き続き支援してまいります。また、地元産の水産物需要を喚起し、アジアやメダイ、ケンサキイカなど本市を代表する7魚種を核として、新鮮な魚介類を県内外に情報発信してまいります。

### 体験・滞在・回復型の観光地づくりの推進

県や県観光連盟、地元観光協会など関係団体と連携し、「観光地ながと」を全国に情報発信するとともに、優れた文化・芸術を地域資源として活かし、観光列車「みすゞ潮彩（しおさい）」の活用とともに、広域観光の振興に努めていきます。

「焼き鳥日本一」のまち・ながと」の取り組みについては、引き続き、焼き鳥店の関係者や深川養鶏農業協同組合などと連携し、新たなブランド商品の開発や各種イベントを通じて全国に発信してまいります。

### 主要な事業

- ・ 中核的漁業者協業体育成事業
- ・ 長門やきとり情報発信支援事業
- ・ ツーリズム推進事業
- ・ やまぐちの多彩な園芸産地育成事業
- ・ 鳥獣被害防止対策事業
- ・ 種苗放流事業
- ・ 市有繁殖雌牛貸付事業
- ・ 新農業水利システム保全対策事業
- ・ 中山間地域等直接支払交付金事業
- ・ 市有林造林事業
- ・ 広域漁港整備事業（通地区・大浦地区）
- ・ 津黄漁港地域漁港整備事業
- ・ 温泉源泉配湯施設整備事業

## 生きがいと笑顔があふれるまち

### まちぐるみ健康づくりの推進

#### ・健康づくりの推進

家庭や地域、学校や職域と連携しながら、市民と一体となった「まちぐるみ健康づくりの推進」に取り組みます。

#### ・母子保健の充実

妊婦や乳幼児の健康診査や各種学級を開催するほか、育児相談等を充実し、妊婦の健康保持や乳幼児の健全なる発育、発達を支援していきます。

#### ・高齢者福祉の充実

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう様々な相談に応じ、介護サービス事業者や関係機関と連携して、適切なサービス提供体制の充実に努めます。また、通所事業や緊急通報システム整備事業のほか、「食」の自立支援事業など、各種の在宅福祉サービスを提供していきます。

### 障害者福祉の充実

相談支援事業をはじめとする日中一時支援事業などの地域生活支援事業や生きがい活動、就労支援などに関係機関と連携を図りながら積極的に取り組み、障害者の一層の社会的自立を促進してまいります。

### 児童福祉の充実

地域福祉課に「子ども未来室」を新設し、子育て支援と就学前教育の充実を目指すなど、「子どもの笑顔があふれるまちづくり」に取り組みます。また、乳幼児医療費やチャイルドシートの購

### 主要な事業

- ・ 塵芥処理施設整備事業
- ・ 花のまちづくり推進事業
- ・ 上川西市営住宅外壁等改修工事
- ・ 高齢者向け優良賃貸住宅家賃減額補助
- ・ 公共下水道事業
- ・ 特定環境保全公共下水道事業
- ・ 地籍調査事業
- ・ 長門市駅前地区まちづくり交付金事業
- ・ 市道六ヶ迫線道路改良事業
- ・ 市道駅通・杣地線道路改良事業
- ・ 市道大ヶ峠線落石防止工事
- ・ バス路線運行維持対策事業
- ・ 仙崎地区自主防災会育成助成事業補助
- ・ 消防施設整備事業
- ・ 消防防災施設等整備事業
- ・ ケーブルテレビ施設整備事業



入費、母親クラブや放課後児童クラブ活動費などの助成のほか、子育て短期支援事業、乳幼児健康支援一時預かり事業などの子育て支援に引き続き取り組みます。

### 地域福祉の充実

安心して地域で生活を送ることができるよう「地域福祉推進組織の設立」や「活動計画の策定」に向けて、地域が自発的に取り組む仕組みづくりを関係団体と連携して進めます。

### 主要な事業

- ・ 救急医療対策事業
- ・ 妊婦・乳児健康診査事業
- ・ 後期高齢者医療負担金
- ・ 敬老事業
- ・ 閉じこもり予防デイサービス事業
- ・ 障害者福祉タクシー助成事業
- ・ 児童デイ・ケア推進事業
- ・ 重度障害者（児）福祉手当給付事業
- ・ 介護給付・訓練等給付事業
- ・ 子育て支援センター事業
- ・ 放課後児童対策事業
- ・ 一時保育促進事業
- ・ 地域福祉推進事業

学校教育・就学前教育の推進

幼児を対象とした就学前教育については、小学校に入学したばかりの児童が落ち着いて授業に取り組みやすい「小1プロブレム」の解消を目指し、学校教育への円滑なる移行が図られるよう適切な支援を行っていきます。学校教育については、「小・中一貫教育構想」に基づき「つながり」を大切にしながら教育を推進します。また、不登校やいじめ問題の解決に向け、「長門市教育支援センター」の相談機能・支援体制についても、引き続き充実を図ります。

学校施設の整備推進

教育環境の適正化や機能の向上と共に、地域の中核的施設としての安全性を確保するため、施設の計画的な整備に努めます。平成20年度においては、老朽化した校舎の改築に向けた取り組みを行います。また、学校給食については、新しい給食施設の建設に向けて具体的な準備に取り掛かります。

生涯学習・スポーツの推進

社会教育課と体育課を統合した「生涯学習スポーツ振興課」を設置し、年代に応じた生涯学習や、人づくり・地域づくり活動が推進できる環境整備に努めてまいります。

生涯学習の実施機関である各地区の公民館については、これまでの行政主導から地域住民の活力を基本とする自



主運営組織を立ち上げ、市民参画による公民館運営を推進します。

スポーツの推進については、市民だれもが気軽に楽しめる生涯スポーツ活動を推進します。また、体育協会の事務局体制の充実を図り、競技人口の拡大や競技力の向上とともに、自主的な企画運営が可能となるよう支援を行います。

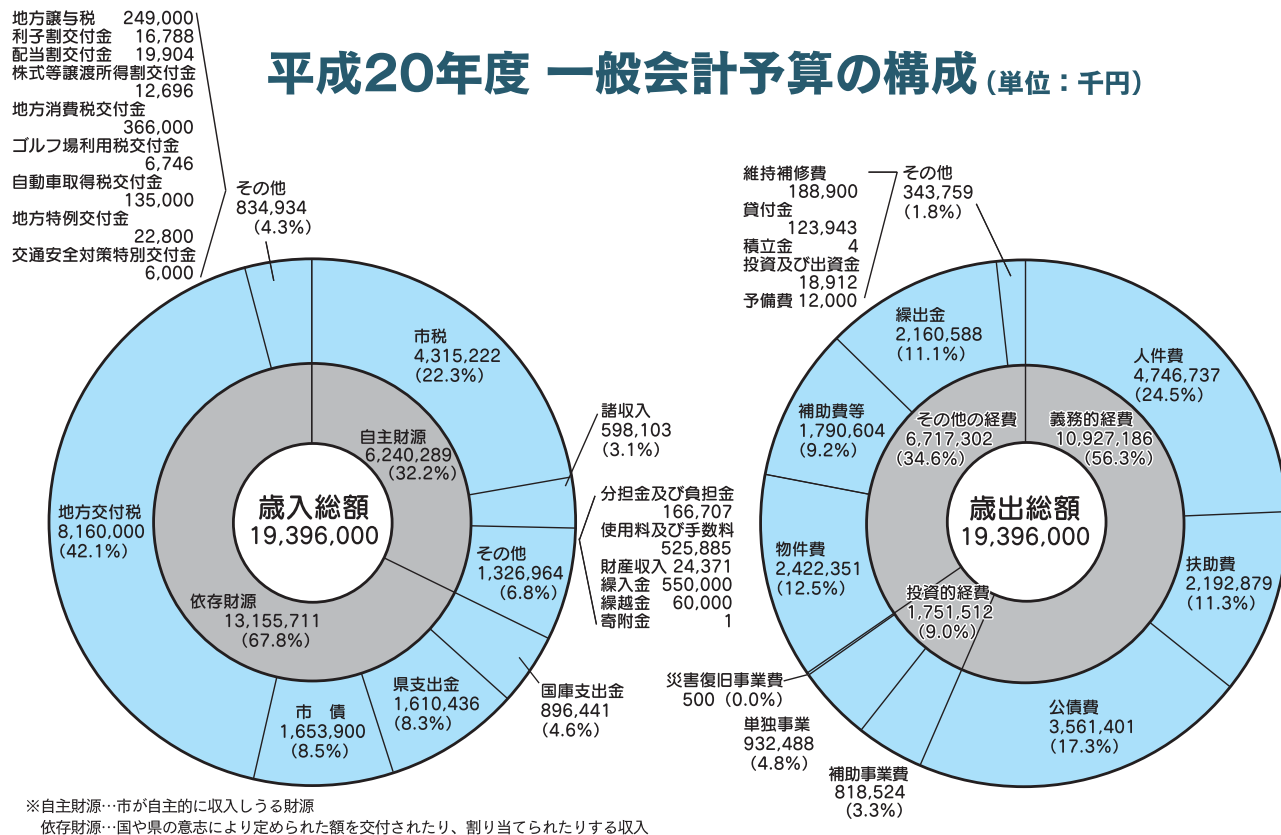
国民体育大会への取り組み

平成23年に山口県で開催される国民体育大会に向けて、推進組織の充実強化を図るとともに、「国体準備室」を「国体推進課」とし、会場のひとつである彦山多目的交流広場の整備を進めていきます。

個性が輝く文化の創造

萩焼古窯として県の文化財に指定されている「深川古窯跡群」を風水害か

平成20年度 一般会計予算の構成 (単位：千円)



平成20年度 予算の構成

会計別	予算額 (単位：千円)	前年度予算額 (単位：千円)	増減額 (単位：千円)	対前年度伸率 (単位：%)
一般会計	19,396,000	20,614,000	▲ 1,218,000	▲ 5.9
特別会計	12,022,671	19,111,903	▲ 7,089,232	▲ 37.1
国民健康保険事業	5,537,677	6,247,578	▲ 709,901	▲ 11.4
公共下水道事業	1,241,509	1,291,291	▲ 49,782	▲ 3.9
湯本温泉事業	112,183	247,493	▲ 135,310	▲ 54.7
老人保健事業	612,401	6,946,863	▲ 6,334,462	▲ 91.2
漁業集落排水事業	103,844	114,038	▲ 10,194	▲ 8.9
農業集落排水事業	588,411	1,194,910	▲ 606,499	▲ 50.8
介護保険事業	3,124,724	2,997,788	126,936	4.2
電気通信事業	87,788	71,942	15,846	22.0
後期高齢者医療事業	614,134		614,134	皆増
合計	31,418,671	39,725,903	▲ 8,307,232	▲ 20.9

将来を見据えた財政基盤の確立予算

本市の財政を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。こうした状況を打開するには、一時的な財政収支の均衡だけでなく、中期的な視点で財政構造を見直し、健全で持続可能な財政運営ができる体制を再構築することが緊急かつ重要な課題です。

平成20年度については、限られた財源の枠として一般会計予算を「195億円以内」に設定するという身の丈にあった財政規模とすることを目標に予算編成を行い、一般会計と特別会計をあわせた予算総額は、前年度当初予算との比較で20.9%減、314億円となりました。



自分発信のまちづくりの推進

「自らの地域は自らがつくる」という地域づくりの理念のもと、市民や民間による自主的な活動ができるよう、市民活動団体やボランティア団体などへの支援体制を充実していきます。また、男女共同参画の推進については、男女が社会の対等なパートナーと実感できる環境の整備にむけた取り組みを行います。

住民と行政のパートナーシップの確立

新たに設置する「市民活動推進室」を拠点として、市民ボランティアやコミュニティ活動など市民と共に築くパートナーシップを確立するとともに、各種相談業務などを総合的に取り組みます。

ら保護するための上屋新築工事を行います。また、文化の振興については、各地区の文化団体と連携しながら、引き続き地域文化の創造と振興を図ります。

主要な事業

- ・学校施設改築事業
- ・教育支援センター事業
- ・第66回国民体育大会競技施設整備事業
- ・(彦山多目的交流広場整備事業)
- ・向津具公民館施設改修事業
- ・指定文化財保存活用事業
- ・くじら文化交流事業
- ・こども文化バスポート事業

みんなで創り 自分発信するまち

また、情報の共有については、広報紙やホームページ、ケーブルテレビなどを活用し、今後も積極的に情報公開に努めるとともに、パブリックコメント制度などにより、開かれた行政運営を図ります。さらに、「こんにちは市長室」、「市長への提言箱」や「まちづくり懇談会」などの取り組みを引き続き実施します。

主要な事業

- ・地域審議会については、新市建設計画の進捗状況や地域の重要事項についてご審議いただくとともに、各地域の行政課題等に関するご提言やご意見を市政に反映させていただきます。
- ・旧青海島小学校活用促進事業
- ・男女共同参画推進事業
- ・地域審議会開催事業

